

# 電子情報通信学会東北支部 2021年度事業報告

## 1. 講演会

| No.    | 開催日        | 担当校    | 演題・講師   | 参加   |
|--------|------------|--------|---|------|
| 1<br>2 | 2021/6/2   | 東北大学   | <オンライン開催><br><b>「デジタルツインコンピューティング実現に向けた NTT R&amp;D の取り組み」</b><br>杵渕 哲也 氏 (NTT メディアインテリジェンス研究所 主幹研究員)<br><b>「情報通信行政～ICT利活用の推進～」</b><br>菊地 宣晶 氏 (総務省 東北総合通信局 情報通信部長) | 241名 |
| 3      | 2021/11/19 | 八戸工業大学 | <オンライン開催><br><b>「次世代エッジコンピューティングを支える集積回路技術」</b><br>夏井 雅典 氏 (東北大学電気通信研究所 准教授)<br>(共催：八戸工業大学工学部電気電子工学科)   | 39名  |
| 4      | 2021/12/16 | 秋田大学   | <オンライン開催><br><b>「マイクロ・ナノマシン技術の医療・ヘルスケア応用」</b><br>芳賀 洋一 氏 (東北大学大学院医工学研究科 教授)   | 70名  |
| 5      | 2021/12/23 | 秋田大学   | <オンライン開催><br><b>「スマート社会を支える情報ストレージ技術と将来」</b><br>田中 陽一郎氏 (東北大学電気通信研究所 教授)  | 46名  |
| 6      | 2022/2/25  | 日本大学   | <オンライン開催><br><b>「MEMS 駆動メタマテリアル・フォトニック構造：THz 波制御への応用」</b><br>金森 義明 氏 (東北大学 大学院工学研究科 教授)   | 110名 |

## 2. 見学会

実施なし

## 3. 電気関係学会東北支部連合大会

| 開催日          | 開催方式    | 内容  | 発表件数 |
|--------------|---------|---|------|
| 2021/8/26-27 | オンライン開催 | 一般講演 (Student Session、企画セッション含む)、特別講演会、英語論文執筆セミナー 等 | 174件 |

## 4. 選奨

### (1) 学生優秀論文賞（1名）

電気関係学会連合大会東北支部の発表の中から、優秀な論文発表を発表者数の10%を基準に表彰

| 授賞者氏名 | 所属   | 論文タイトル                          |
|-------|------|---------------------------------|
| 坂本 佳介 | 東北大学 | パワーゲーティング機能付き不揮発RISC-V CPUの基礎検討 |

### (2) 優秀学生表彰（22名）

東北地域の大学・高専の成績優秀者等22名を表彰

| 授賞者氏名  | 所属         | 授賞者氏名 | 所属         |
|--------|------------|-------|------------|
| 及川 遼   | 岩手県立大学     | 鈴木 涼平 | 秋田県立大学     |
| 大和田 雄太 | 会津大学       | 武田 浩季 | 八戸工業高等専門学校 |
| 小田川 朋史 | 東北大学       | 田村 佑太 | 東北大学       |
| 加藤 佳奈  | 医療創生大学     | 庭 海斗  | 八戸工業大学     |
| 穀田 一真  | 仙台高等専門学校   | 沼田 皇雅 | 秋田工業高等専門学校 |
| 齋藤 大喜  | 山形大学       | 畠山 寛  | 弘前大学       |
| 齋藤 大輝  | 鶴岡工業高等専門学校 | 原田 優人 | 東北文化学園大学   |
| 佐々木 駿  | 岩手大学       | 平間 圭悟 | 東北工業大学     |
| 佐藤 汰樹  | 一関工業高等専門学校 | 真船 真幸 | 福島工業高等専門学校 |
| 佐藤 和輝  | 秋田大学       | 守 春道  | 東北学院大学     |
| 菅井 朋葉  | 仙台高等専門学校   | 山中 英  | 日本大学       |

### (3) 優秀学生発表表彰（3名）

東北地区若手研究者研究発表会の発表の中から、優秀な論文発表を発表者数の10%以下を基準に表彰。

| 授賞者氏名 | 所属         | 論文タイトル                         |
|-------|------------|--------------------------------|
| 石垣 翔  | 鶴岡工業高等専門学校 | 気候パラメータに基づいた山ぶどうの植生指数推定        |
| 小澤 海斗 | 東北大学       | 超弾性合金の応力誘起相変態を利用した新たな振動発電手法の提案 |
| 千葉 滉平 | 東北大学       | THz配向に向けた位相変調メタマテリアルに関する一検討    |

#### (4) 学生学会活動貢献賞（1名）

電子情報通信学会活動への自主的かつ積極的な運営参加によって、東北支部事業の活性化および電子工学及び情報通信の発展に貢献した学生を表彰。

| 授賞者氏名 | 所属   | 貢献内容  |
|-------|------|---|
| 石神 美穂 | 東北大学 | 東北大学学生ランチおよび東北支部学生連合会の代表者として、支部事業活性化WG討論会への積極参加、新規事業の企画・提案・イベント実施による支部事業活性化への貢献 |

#### (5) 感謝状贈呈

##### ① 東北地区若手研究者研究発表会においてセッションチェアとして貢献した学生に贈呈（15名）

| 贈呈者氏名  | 所属       | 贈呈者氏名 | 所属     |
|--------|----------|-------|--------|
| 浅利 善輝  | 東北工業大学   | 芳賀 琢通 | 日本大学   |
| 川村 廉   | 東北工業大学   | 畑林 宇宙 | 東北工業大学 |
| 菊地 草   | 東北学院大学   | 半田 翔人 | 東北工業大学 |
| 佐々木 健人 | 東北工業大学   | 深谷 睦  | 東北工業大学 |
| 佐々田 一步 | 東北工業大学   | 安田 裕一 | 東北工業大学 |
| 佐藤 峻   | 東北工業大学   | 山田 開渡 | 日本大学   |
| 東海林 瑠玖 | 仙台高等専門学校 | 山根 綾太 | 東北大学   |
| 須藤 智貴  | 山形大学     |       |        |

##### ② 学生主体の活動の広報に協力し学術交流の活性化へ多大な貢献をした学生に贈呈

該当なし

##### ③ 功労感謝状

該当なし

## 5. 教育事業

| No. | 開催日                             | 場所      | 内容  | 参加者数     |
|-----|---------------------------------|---------|---|----------|
| 1   | 2021/7/18<br>※7/17 オープニングイベント開催 | オンライン開催 | <b>学都「仙台・宮城」サイエンス・デイ2021（第15回）【共催】</b><br>主催：特定非営利活動法人 natural science<br>共催：東北大学、産業技術総合研究所東北センター、仙台市教育委員会、応用物理学会東北支部、 <b>電子情報通信学会東北支部</b> 他<br>協賛：(株)ユーメディア、みやぎ産業科学振興基金 他<br>後援：文部科学省、宮城県、仙台市、宮城県教育委員会 他<br>※ <b>仙台高等専門学校名取キャンパスの出展「ますますMathが好きになる!? ファンクションファンタジー」に、電子情報通信学会東北支部長賞を授与</b> | 約10,000人 |

## 6. その他事業

| No. | 開催日  | 場所  | 内容   | 参加者数   |
|-----|--|---|--|--|
| 1   | <ライブ配信><br>2021/6/22<br><br><オンデマンド><br>2021/6/22-<br>8/31 | オンライン開催<br>※配信会場:<br>NTT東日本<br>仙台青葉通ビル<br>スマートイノベーションラボ仙台 | <b>ICTフェア in 東北 2021 ONLINE</b><br><b>-デジタル変革で、東北の未来を拓く- 【後援】</b><br>主催：総務省東北総合通信局、東北情報通信懇談会、情報通信月間推進協議会、東北電気通信協力会、東北地方非常通信協議会、電波利用推進東北フォーラム<br>後援：青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県、仙台市、国立研究開発法人情報通信研究機構、東北経済連合会、 <b>電子情報通信学会東北支部</b>   | ライブ+オンデマンド視聴数<br>セミナー：<br>1,300回<br>展示会：<br>2,200回 |
| 2   | 2021/9/25  | オンライン開催   | <b>IEEE Sendai Section LMAG / Tokyo Section LMAG 共同主催講演会【協賛】</b><br><b>特別テーマ「人工知能、ビッグデータ処理とその応用」</b><br>「神経回路モデルとネオコグニトロン」<br>福島 邦彦 氏 (ファジシステム研究所)<br>「社会に信頼をもたらす富士通の人工知能研究の取り組み」<br>中川 章 氏 (富士通 人工知能研究所)<br>「医療関連ビッグデータへの人工知能応用に向けた可能性と課題」<br>木下 賢吾 氏 (東北大学大学院情報科学研究科)<br>主催：IEEE Sendai LMAG、IEEE Tokyo LMAG<br>協賛：電子情報通信学会東京支部、 <b>電子情報通信学会東北支部</b> | 219名   |
| 3   | 2020/10/9  | オンライン開催   | <b>東北大学電気通信研究所一般公開2021【後援】</b><br>主催：東北大学電気通信研究所<br>後援：応用物理学会東北支部、情報処理学会東北支部、電気学会東北支部、 <b>電子情報通信学会東北支部</b> 、日本音響学会東北支部、情報通信研究機構、仙台市教育委員会、多賀城市教育委員会、富谷市教育委員会、名取市教育委員会<br>協賛：ヒューマンインターフェース学会、日本バーチャルリアリティ学会  | アクセス数<br>1,982回<br>(10/9)                          |

## 7. 東北学生連合会・東北大学学生ランチ活動

一般社団法人AI-Lab東北支部学生連合会の共同主催による「AIビジネスプランコンテスト」を実施した。東北大学学生ランチがAI-Lab様との連携のもと、企画から広報まで主導し、東北地域の学生に向け参加をアナウンスした。残念ながら、エントリー数が少なく、AI-Lab様の判断によりコンテスト自体は打ち切りとなったが、新たな取り組みとして今後の参考となった。

### ■AIビジネスプランコンテスト (AI-Lab・電子情報通信学会東北支部学生連合会共同主催)

- ・募集テーマ： コロナ時代のニューノーマルにおける人工知能AIを用いたビジネスプラン
- ・エントリー数:2件

## 8. 支部運営委員会

第1回：2021年6月21日 (オンライン開催)

第2回：2021年12月3日 (オンライン開催)

## 9. 支部幹事会

7回開催（いずれもオンラインによる開催）

①4/28、②6/10、③7/14、④8/5、⑤11/5、⑥11/30、⑦1/28

そのほか、随時Slack上で審議・検討事項を議論